

「多職種によるまちの保健室」関連事業

1 理学療法士会依頼事業「チャレンジドフェア 2025」について

本年度は会場を移し広い会場にしたので、「まちの保健室」としてコーナーを出してほしいとの依頼が理学療法士会からありまして、5月30日（金）に開催されたまちの保健室打ち合わせ会議において詳細の依頼説明が行われました。（山村は、別用務で欠席したため、会議での説明は受けていません。）

会議の欠席を前もって伝えておいたので、関係の資料を看護協会が本会に送ってくれていました。それを受けまして、医療的ケア児の相談ができる方をと次のとおり選定をさせていただきました。

○8月30日（土）

海老子里美（豊田市子ども発達センター）、

川瀬文哉（足助病院）、

市川日向子（豊田厚生病院）、

奥村副会長

○8月31日（日）

3名同上、上原副会長

※山村は両日とも東海北陸ブロック会長会議（富山県）に出席のため、欠席です。

2 「まちの保健室事業」について

先日、看護協会の久米常務理事から届いたメールが次のように来まして、本年度「町の保健室」を実施したい旨の連絡がありました。

とりあえず、詳細な連絡待ちとなります。

メール文内にある「やまねクリニック」は名古屋市医師会の会長の診療所です。

『（看護協会）三浦会長より、「多職種によるまちの保健室」検討会に医師会にも入ってもらうようにと指示がありまして、愛知県医師会副会長の石明宣先生に入ってもらえることになりました。』

木曜日は愛知県医師会理事会だそうで、複数候補日を挙げましたが、結局のところ8月18日（月）しか、8月の調整は難しそうです。

突然の変更で誠に申し訳ありませんが、8月18日（月）15時～16時に参加可能か否か教えて頂けると助かります。

また、拠点型の「多職種によるまちの保健室」についてですが、愛知県看護協会とやまねクリニックの2か所で初めていく予定です。

詳細につきましては、会長がICNでヘルシンキに行っておりますので、来週以降にお知らせできたらと考えています。

愛知県看護協会の1回目は、8月8日（金）14時～16時、やまねクリニックでの1回目は、9月10日（水）14時～16時を予定しております。

1回目は、今後につながるように多職種で開催できたらと考えています。

今後、多職種依頼書等を送らせて頂きますので、ご協力頂ける方はどうぞよろしくお願い致します。』

「多職種による まちの保健室」等の事業計画書兼他職種依頼書

依頼元団体名（地区支部名）：（公社）愛知県理学療法士会

担当者名（地区支部長名）：星野 茂

連絡先 TEL： 090 - 8556 - 9493

(e-mail)：shige1213h@wave.plala.or.jp

愛知県看護協会を通しての他職種協力依頼が必要か否か 下記に○をつけて下さい

[必要 ・ 不要]

開催日時	令和 7 年 8 月 30 日・31 日（土・日）		
開催場所	ポートメッセなごや 第3 展示場		
開催形態	☒ イベント型（チャレンジドフェア 2025 ） ☐ 拠点型 ☐ 出前型（集会等の名称： ）		
概要 （予定）	対 象：地域住民（肢体不自由児中心の患児・家族等） 主なテーマ：福祉用具等の体験・展示会 内 容：肢体不自由児を中心に福祉機器の展示・仕様体験を企画しております。来場者の相談をお願いします。（小児の療養・生活支援に関するなようにご対応をお願いします）※可能であれば小児疾患経験のある方のご協力をお願いします。 例：看護→創傷処置や経管栄養・人工呼吸に関する事 歯科→歯磨き指導やオーラルケア・口腔発達等 栄養→効果的な栄養管理・好き嫌い対策等 薬剤→薬の飲み方・サプリの使用等 ※各団体で小児疾患を対象に情報提供があればお願いします		
「多職種におけるまちの保健室」従事者予定者数			
注：看護協会を通して紹介が必要な職種には○をつけて下さい(例：○理学療法士)			
○看護師	必要な範囲人	○薬剤師	必要な範囲人
助産師	人	理学療法士	人
○保健師	必要な範囲人	作業療法士	人
○栄養士	必要な範囲人	言語聴覚士	1 人
○歯科衛生士	必要な範囲人	その他：	人
計		各団体必要な人数 人	

各位

令和7年3月吉日

公益社団法人愛知県理学療法士会
代表理事 三宅 わか子
一般社団法人愛知県作業療法士会
会長 稲垣 毅
一般社団法人愛知県言語聴覚士会
会長 中橋 聖一

こどもの福祉機器展 ～チャレンジドフェア 2025～

開催のご案内

謹啓

向春の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、愛知県リハビリテーション三団体の活動に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、下記の予定にて、「こどもの福祉機器展 ～チャレンジドフェア 2025～」を開催する運びとなりました。

本機器展は、障害のあるお子さんや成人された方、そのご家族が、ご本人に適した機器を使用して快適に生活できることに役立てていただくことを目的としております。お子さん向けの福祉機器を扱う企業が全国から集まり、リハビリテーションスタッフも参加し、福祉機器について、「見て」「知って」「試す」ことができる展示会です。ご本人とご家族、また支援者も含めた全ての皆様にお役に立てていただける情報が集まっています。

つきましては、できるだけ多くの方にご来場いただきたく、別添のチラシを添えてご案内させていただきます。貴施設ご利用者様や職員皆様へ、ご周知をいただけましたら幸いです。

展示会の情報はホームページにも順次掲載してまいります。下記 QR コードからご覧下さい。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

謹白

記

事業名 「こどもの福祉機器展 ～チャレンジドフェア 2025～」
日 程 2025年8月30日（土）・31日（日） 10時～16時
場 所 ポートメッセなごや 第3展示館（東側1/4区画）

以上

チャレンジドフェア事務局 鶴岡宏和

【お問合せ】チャレンジドフェアホームページ（右 QR コード）
お問合せフォームからお寄せ下さい。



あいち 子どもの福祉機器展



チャレンジドフェア 2025

開催時期
場所が変更に
なりました

8.30 ± 8.31日
10:00-16:00

ポートメッセなごや 第3展示館

【電車】あおなみ線「金城ふ頭駅」から徒歩約7分

【車】伊勢湾岸自動車道「名港中央IC」降りてすぐ

ポートメッセなごや敷地内の立体駐車場が利用可能

出展内容(予定)

◆車いす ◆バギー ◆座位保持装置 ◆歩行器 ◆リフト
◆コミュニケーション機器 ◆福祉車両 ◆その他 生活用品

詳細は後日ご案内いたします



ホームページでも情報を掲載いたします

<http://www.challengedfair.com>



【開催者】

公益社団法人愛知県理学療法士会

一般社団法人愛知県作業療法士会

一般社団法人愛知県言語聴覚士会